

# 陶芸教室

自分で作って  
みませんか？



## 参加者募集

自分だけの湯呑やお茶碗・花瓶などを作ってみませんか？  
道具は何もありません。1回限りの体験、見学だけでも大丈夫です。  
初心者でも丁寧に指導していただけます。

### 会場

西間第1団地  
みんなの家

(貯木場跡 岡医院南側)

### 日時

毎月第2土曜  
10時～12時

※変更となる場合があります

### 参加費

1,000円  
(材料と焼成費)

※大きい作品を作る場合は  
2,000円

### 準備物

タオル・エプロン

汚れても良い服で  
お越してください

### 講師

石野公園クラフトパーク  
陶芸館館主

高場 瑛心 氏



申込先：人吉市地域支え合いセンター ☎0966-24-5570

人吉市地域支え合いセンター



# スマイルだより

No.10  
2024.10

被災された方々が生活再建できるよう、  
見守りや生活・健康支援や地域交流の促  
進など総合的な支援を行っています。

編集発行 人吉市地域支え合いセンター  
人吉市西間下町4 1番地1  
☎ 0966-24-5570

前回に引き続き、相談員紹介も兼ねて手記を掲載します。

正岡・中村相談員は矢黒町・老神町・新町・灰久保町・土手町・田町・  
麓町・南町・寺町・原城町・浪床町・七地町・蟹作町・西間上町・西間下  
町・東間上町・東間下町・蓑野町・古仏頂町・木地屋町・大畑町・上田代  
町を担当しています。

豪雨災害から4年の月日が過ぎました。私達の担当地区は広く、地図を見ても  
わからず、人に尋ねて車が1台通れるような道を行き、やっとたどり着きほっと  
する事もありました。こんな所に住んでおられるのかと思い、災害にあわれても  
自力で復旧され、たくましく生活されているのに驚き元気をもらいました。



4班 正岡光子・中村ちか子相談員

なかなか会えず、電話だけの対応で最後  
に顔を会わす方や、訪問を待って世間話を  
楽しみにして下さる方もいらっしゃいま  
した。会って話ができる大切さを知りまし  
た。微力ながら被災された方のお役に立て  
た事、支え合いセンターの活動に参加でき  
た事に感謝します。再建終了まで訪問しま  
すのでよろしくお願いいたします。

# 私たちも頑張っています！

## 蓑毛鍛冶屋 蓑毛 テルカ様

発災から4年が経ちました。今こうして店番仕事ができているのも、発災直後の復旧作業から生活環境が落ち着くまでの支援くださった方々、仕事再開後も被災した品物を購入して支えてくださったお客様、店がないからと催事にお声掛けくださった方々、本当に本当にたくさんの方々に手を差し伸べていただいたお陰様です。

水害で環境は大きく変わりましたが、今もこの場所で店番ができることに感謝の気持ちです。支えてくださったたくさんの方々への恩返しのできる気持ちで、ここ人吉で将来に向け元気に頑張っています。



(担当：藤田程子相談員)

## 保楊枝 典幸様

令和2年7月豪雨から、丸4年が経ち、現在災害公営住宅（相良団地）で生活しています。下薩摩瀬町で被災して、これからどうやって暮らしていこうかと途方に暮れていた時、支え合いセンターの相談員さんの励ましと物資の提供などで、前向きに生きていこうと思ったことを今でも感謝しています。

みなし仮設住宅を経て相良団地に入居でき、現在家族とともに生活しています。相良町は環境も良く便利で満足しています。

相良団地では朝のラジオ体操があり、夏休み中の孫と一緒に参加しています。朝から身体を動かし住民の皆さんと会話することで充実した一日を送ることができます。

孫の成長を楽しみに、健康で生活ができるよう過ごしていきたいと思います。また、自分達が苦しい時に助けていただいたことに対する感謝の気持ちを忘れずに生きていきたいと思っています。

(担当：大瀬彦一・菅浦幸子相談員)



## 見越 シメ子様

令和2年7月4日「避難してください」のお知らせで、当時東西コミセン近くに住んでいた為、すぐに東西コミセンに行きました。そこには市役所の方がおられ、「これに乗ってください」と言われて球磨工業に連れて行ってもらいました。球磨工業には6日間、それから西小学校にて2か月と15日避難所で過ごしました。西小学校の避難所では昼にバスで山江温泉に連れて行ってもらい、食事も色々ありとても良かったです。9月19日あやめ広場仮設に移り、この場所がとても気に入って、このままあやめ広場団地に住むことに決めました。

玄関前にはプランターに野菜や花を植えています。野菜の収穫や綺麗に咲いた花を眺めるのが楽しみで毎日の水やりは欠かさずやっています。

あやめ広場団地で開催される相談会やオープンカフェに参加している他、デイサロン、瓦屋町の縁がわサロン「かたらんねー」、城本町老人クラブの「わかめ会」に参加するため、修成館にも通っています。そこではお友達も出来て、たまに皆さんとランチに行ったりするのも楽しみです。

あやめ広場団地が利活用住宅になり、新しい入居者の方々が来られるのを楽しみにしています。



(担当：河野統子相談員)

## 松永 タミ子様

早いもので豪雨災害より4年がすぎました。被災前は大工町に住んでおり店舗兼住宅で一人暮らしでした。何年前かは忘れましたが中央市場、たこ焼き屋さん、イスミさんがあり、とてもにぎやかな楽しい思い出の地です。

災害って言葉では分かっていたけど、まさか自分が住んでいる所が被災するなんて、思ってもみませんでした。川のように流れる道路を目の当たりにして本当に恐ろしかったです。頭の中は真っ白、何をしたらいいのか分からずボーっとしてただけでした。倒れた家具も泥だらけ、家の中の小さな物は流れてしまい、寝る場所もありません。でも、友人や親戚、ボランティアの人がすぐに来てくださり、片付けは思ったより早くできました。

友人の家に身を寄せた後、東校区避難所へ3か月位お世話になりました。今は相良町に住んでいます。仕事もシルバー人材センターにお世話になり、友達もできました。また何よりも、何も分からない土地で地域支え合いセンターの相談員の方が、毎月訪問して下さり本当に助かりました。緒方さん、地内さん本当にありがとうございました。

新しい大工町公営住宅の入居が決まっています。これから自分の体を大切に、地域交流も大事にし、大好きな花植えも楽しみながら感謝という言葉忘れず元気に生きていきます。



(担当：緒方節子・地内久美子相談員)